

令和 8 年 6 月 3 0 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	6 年度から 7 年度	
会 社 名	株式会社 共進電気	
住 所	〒395-0812 飯田市松尾代田1506	
代 表 者 名	代表取締役 宮下 豪裕	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	営業部	
担 当 者 名	松葉 志郎	
連 絡 先	T E L	0265-35-7865
	F A X	0265-35-7029
	電子メールアドレス	kyoshin@e-kyoshin.com
ホームページアドレス	https://kyoshin-denki.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

SDGS 推進企業としての自覚と責任において、施工の品質確保、長寿命化を見据えた製品・材料の選択、施工の品質向上によって産業廃棄物の排出抑制に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度実績値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	64.0 m ³	50.22 m ³	61.4 m ³	60.1 m ³
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	21.0 m ³	15.0 m ³	17.2 m ³	8.1 m ³
売上高の推移 (円)	474,509,421.-	475,416,890.-	496,531,000.-	421,117,000.-

3 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

1. 産業廃棄物管理責任者を2名選任し体制の強化を行った。

- ・松葉 志郎(平成13年特別管理産業廃棄物責任者講習修了)
- ・若林 均 (平成29年特別管理産業廃棄物責任者講習修了)

2. 電線類、金属(鉄、非鉄、ステンレス)、その他に分別しリサイクルに努めた。



3. 廃棄物処理施設の見学を実施し、社員の意識高揚、排出量の削減、リサイクル促進に資する教育を行った。



当事業所の排出量は、令和6年度比で総排出量が64m³で128%となったものの、リサイクル量は約21m³と142%増で、取組の成果が表れたものと考えている。

以下の観点も参考としていただいて構いません。(必要に応じ写真等を添付してください。)

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- ・従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境ISO14001、エコアクション21等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品(材料)使用量／全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度実績値	過年度実績値		
	7年度 実績値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
電線	95%以上	95%	94%	94%
砕石	100%	0	90%	90%
再生紙	100%	100%	0	0
全体	95.15%	94.4%	93.6%	93.2%